

東京大学大学院農学生命科学研究科  
獣医学専攻（獣医病理学研究室） 准教授 公募

1	職名	准教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和6年10月1日（予定）
4	任期	なし
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 獣医学専攻 病態動物医科学大講座 獣医病理学研究室
7	業務内容	1) 研究領域：動物疾患の病理発生、特に神経病理学分野 2) 担当予定教育科目： （学部教育）病理学総論、病理学各論、野生動物学、家禽疾病学、病理学実習、卒業論文研究 （大学院教育）生体防御学特別講義、生体防御特別演習、生体防御学特別実験、生体防御学特論、獣医学特論、農学ライフサイエンス研究管理演習 3) 動物医療センターおよび附属牧場における病理診断（生検・剖検）全般を担当する 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 獣医師免許 3) 獣医病理診断学の能力を有すること（日本獣医病理学専門家協会（JCVP）会員であることが望ましい） 4) 獣医病理学分野の研究（特に神経病理学分野）を推進することができること 5) 学部学生、大学院生の研究・教育指導を日本語・英語で行えること 6) 上記7の講義・演習を担当するための能力あるいは意欲があること
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a> 2) 研究業績目録（学位論文、原著論文、総説、著書、受賞、その他） 3) 主要論文別刷5編以内（コピー可） 4) 教育業績目録（担当授業科目、非常勤講師、指導学生・院生・研究生数 等） 5) 社会貢献目録（学会活動、講演会・講演会等の講演数、委員会活動 等） 6) 競争的資金の獲得状況（過去5年間程度） 7) これまでの研究概要（2000字以内） 8) 着任後の研究方針（2000字以内） 9) 教育に関する抱負（学部ならびに大学院教育について 2000字程度） 10) 自己の研究・教育経歴等について評価できる方の氏名、職名及び連絡先（2名）

14	応募締切	令和6年6月28日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学専攻 担当：内田和幸 TEL：03-5841-5400 E-mail：auchidak[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp [at]は@に置き換えてください 封筒に「准教授 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。 海外からの応募の場合は、応募書類の電子媒体の送付も可とする。送付の前に、一度上記メールアドレスへ連絡し、具体的な送付手順を確認すること。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。 英語の能力を考慮します。